

平成22年2月期 第1四半期決算短信

平成21年7月15日

上場会社名 セブンシーズ・ネットワークス株式会社
 コード番号 2338 URL <http://www.sstw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年7月15日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 川嶋 誠
 (氏名) 村山 雅経

TEL 03-5225-9889

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第1四半期の連結業績(平成21年3月1日～平成21年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第1四半期	168	△23.6	△18	—	△41	—	142	—
21年2月期第1四半期	220	△47.6	△32	—	△21	—	△24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第1四半期	4,982.70	—
21年2月期第1四半期	△873.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第1四半期	4,365	2,227	38.6	59,217.61
21年2月期	2,082	1,569	75.4	55,000.54

(参考) 自己資本 22年2月期第1四半期 1,686百万円 21年2月期 1,569百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年2月期	—				
22年2月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	1,580	—	△20	—	△27	—	122	—	4,276.95
連結累計期間	4,410	483.0	90	—	75	—	170	—	5,959.68
通期									

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 株式会社ピーアール・ライフ) 除外 1社 (社名 DR Fortress, LLC)
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年2月期第1四半期 | 28,825株 | 21年2月期 | 28,825株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年2月期第1四半期 | 347株 | 21年2月期 | 291株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年2月期第1四半期 | 28,525株 | 21年2月期第1四半期 | 28,567株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期連結財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、昨年来の世界的な金融危機により、景況感の悪化が続いており、企業業績の鈍化、個人消費の減少と厳しい経営環境で推移いたしました。

このような環境のもと、システムソリューション事業につきましては、携帯キャリア向けのITコンサルティング、文書管理システムや業務支援システムなどを提供し堅調に推移しております。

データセンター事業につきましては、米国ハワイ州においてDR Fortress, LLCが安定したインターネット接続環境を提供してまいりましたが、同社のユニットを平成21年5月11日付でセブンシーズホールディングス株式会社へ譲渡したことにより、当第1四半期連結会計期間末をもって連結の範囲から除外しております。

また、同日付で株式会社ピーアール・ライフの株式をセブンシーズホールディングス株式会社から取得し、子会社化しており、当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表に含めておりますが、四半期連結損益計算書には、第2四半期連結累計期間より寄与してまいります。

この結果、当第1四半期連結会計期間につきましては、総じて計画通りに推移し、売上高168百万円、営業損失18百万円となりました。経常損益につきましては、急激な円高により為替差損が12百万円発生したため、経常損失41百万円となりました。四半期純損益につきましては、関係会社株式売却益を183百万円計上したことなどにより四半期純利益は142百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産・負債及び純資産の状況

(資産)

セグメント情報に記載のとおり、DR Fortress, LLCのユニットを譲渡したことにより、同事業のセグメント資産が1,421,388千円減少し、株式会社ピーアール・ライフの株式を取得したことにより同事業のセグメント資産が3,116,294千円増加いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,587百万円増加し、3,303百万円となりました。これは、現金及び預金が1,635百万円、受取手形及び売掛金が549百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ304百万円減少し、1,062百万円となりました。これは、長期貸付金が370百万円増加したものの有形固定資産が678百万円、のれんが221百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2,282百万円増加し、4,365百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,557百万円増加し、1,837百万円となりました。これは、買掛金が555百万円、短期借入金が880百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し、299百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が289百万円増加したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて658百万円増加し、2,227百万円となりました。これは、少数株主持分が541百万円、利益剰余金が142百万円増加したことなどによります。

(2) キャッシュフローの状況

当第1四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間の営業活動の結果、減少した資金は14百万円となりました。これは主に支払利息の支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間の投資活動の結果、増加した資金は703百万円となりました。これは主に債権譲渡による収入によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間の財務活動の結果、減少した資金は1百万円となりました。これは主に自己株式の取得によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年2月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成21年4月27日「業績予想修正」において発表いたしました業績予想からは変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

連結除外：DR Fortress, LLC

前期末において当社の連結子会社であったDR Fortress, LLCは、平成21年5月11日付で当社の親会社であるセブンシーズホールディングス株式会社へ譲渡されました。

連結取得：株式会社ピーアール・ライフ

前期末において当社の親会社であるセブンシーズホールディングス株式会社の子会社であった株式会社ピーアール・ライフを、平成21年5月11日付で当社の連結子会社といたしました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はございません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,924,600	288,612
受取手形及び売掛金	615,620	65,750
有価証券	—	17,051
たな卸資産	58,761	55,484
関係会社短期貸付金	540,000	200,000
その他	169,134	89,006
貸倒引当金	△5,115	—
流動資産合計	3,303,002	715,905
固定資産		
有形固定資産	40,539	719,530
無形固定資産		
のれん	417,155	638,463
その他	51,492	1,749
無形固定資産合計	468,648	640,213
投資その他の資産		
長期貸付金	370,305	—
その他	217,467	6,403
貸倒引当金	△34,953	—
投資その他の資産合計	552,820	6,403
固定資産合計	1,062,008	1,366,147
資産合計	4,365,010	2,082,053
負債の部		
流動負債		
買掛金	577,061	21,596
短期借入金	1,080,000	200,000
未払法人税等	1,314	—
賞与引当金	13,792	—
その他	165,721	58,910
流動負債合計	1,837,889	280,506
固定負債		
退職給付引当金	4,806	4,586
役員退職慰労引当金	289,001	—
その他	5,440	227,574
固定負債合計	299,248	232,161
負債合計	2,137,138	512,667

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,800	983,800
資本剰余金	774,915	774,915
利益剰余金	△14,560	△156,691
自己株式	△57,756	△55,781
株主資本合計	1,686,399	1,546,242
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	—	23,143
評価・換算差額等合計	—	23,143
少数株主持分	541,473	—
純資産合計	2,227,872	1,569,385
負債純資産合計	4,365,010	2,082,053

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)
売上高	168,230
売上原価	101,847
売上総利益	66,383
販売費及び一般管理費	85,121
営業損失(△)	△18,737
営業外収益	
受取利息	1,477
その他	47
営業外収益合計	1,524
営業外費用	
支払利息	12,133
為替差損	12,229
その他	22
営業外費用合計	24,384
経常損失(△)	△41,598
特別利益	
関係会社株式売却益	183,946
特別利益合計	183,946
税金等調整前四半期純利益	142,348
法人税、住民税及び事業税	217
四半期純利益	142,131

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	142,348
減価償却費	14,029
のれん償却額	20,511
為替差損益(△は益)	12,391
退職給付引当金の増減額(△は減少)	220
受取利息及び受取配当金	△1,477
支払利息	12,133
関係会社株式売却損益(△は益)	△183,946
売上債権の増減額(△は増加)	9,910
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,277
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,408
その他	△22,681
小計	△3,245
利息及び配当金の受取額	1,477
利息の支払額	△12,133
法人税等の支払額	△932
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14,834
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△3,016
関係会社株式の取得による支出	△195,819
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	101,412
債権譲渡による収入	841,301
短期貸付金の増減額(△は増加)	△40,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	703,878
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△1,974
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,974
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,256
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	689,325
現金及び現金同等物の期首残高	305,664
現金及び現金同等物の四半期末残高	994,989

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

	システムソリューション事業 (千円)	データセンター事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	60,387	107,843	168,230	—	168,230
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	60,387	107,843	168,230	—	168,230
営業費用	56,886	93,065	149,951	37,016	186,968
営業利益 (又は営業損失△)	3,501	14,777	18,278	(37,016)	△18,737

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、事業の種類の種類類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分の主要な役務提供内容

事業区分	主要サービス
システムソリューション事業	コンサルティング、システムインテグレーション ソフトウェア開発、ソフトウェアプロダクト販売
データセンター事業	データセンター運営

3. セグメント別資産の著しい金額の変動

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったDR Fortress, LLCのユニットを譲渡したことにより同社が行っていたデータセンター事業の資産が、前連結会計年度末比1,421,388千円減少しております。また株式会社ピーアール・ライフの株式を取得し、新たにメディアソリューション事業を新設したことにより、同事業の資産が前連結会計年度末比3,116,294千円増加しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間末にメディアソリューション事業を行っている株式会社ピーアール・ライフを連結の範囲に含めたため、当該事業を新たな事業の種類別セグメントとしております。

2 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

	日本	米国	計	消去 又は全社	連結

	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	60,387	107,843	168,230	—	168,230
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	60,387	107,843	168,230	—	168,230
営業費用	56,886	93,065	149,951	37,016	186,968
営業利益 (又は営業損失△)	3,501	14,777	18,278	(37,016)	△18,737

(注) 国又は地域は、地理的近接度によって区分しております。

3 海外売上高

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

	米国 (千円)	計 (千円)
I 海外売上高	107,843	107,843
II 連結売上高	—	168,230
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	64.1	64.1

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によって区分しております。

2. 海外売上高は、連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成21年6月29日をもって会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の全額にあたる245,950千円を減少し、その他資本剰余金に振替えております。

「参考」

【前年同四半期にかかる財務諸表】

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)

		前第1四半期連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)	
区分	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高		220,273	100.0
II 売上原価		171,210	77.7
売上総利益		49,063	22.3
III 販売費及び一般管理費		81,647	37.1
営業利益 (又は営業損失△)		△32,584	△14.8
IV 営業外収益			
1 受取利息	1,570		
2 為替差益	13,407		
3 その他	1,992	16,970	7.7
V 営業外費用			
支払利息	6,004	6,004	2.7
経常利益 (又は経常損失△)		△21,619	△9.8
VI 特別損失			
海外税金還付請求 否認損失		3,110	1.4
税金等調整前 第1四半期純利益 (又は第1四半期 (当期)純損失△)		△24,729	△11.2
法人税、住民税 及び事業税	237		
法人税等調整額	—	237	0.1
第1四半期純利益 (又は第1四半期 (当期)純損失△)		△24,966	△11.3

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)

	前第1四半期連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)
区分	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー	
1 税金等調整前 第1四半期(当期)純利益	△24,729
2 減価償却費	13,747
3 のれん償却額	22,389
4 為替差損益(差益:△)	△13,407
6 退職給付引当金の増減額(減少:△)	148
7 受取利息及び受取配当金	△1,570
8 支払利息	6,004
15 海外税金還付請求否認損失	3,110
16 売上債権の増減額(増加:△)	67,457
17 たな卸資産の増減額(増加:△)	△19,919
18 仕入債務の増減額(減少:△)	△61,970
19 その他	2,418
小計	△6,320
20 利息及び配当金の受取額	1,570
21 利息の支払額	△6,004
23 法人税等の支払額	△950
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,705
II 投資活動による キャッシュ・フロー	
2 有形固定資産の取得による支出	△19,854
8 貸付けによる支出	△100,000
9 その他	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,849